

J-TRCオンサイト研究に参加された皆様へ

当室では、2019年から現在まで、認知症予防薬の開発のために、Trial（治験*1に）Ready（即時に準備できる）Cohort（コホート：人の集まり）をつくりあげることが目的とする多施設共同研究「認知症プレクリニカル期・プロドローマル期を対象とするトライアルレディコホート構築研究（J-TRC）」を実施しています。これまで、全国7施設で実施しましたJ-TRCオンサイト研究に、865人（2026年3月31日現在）の方に参加いただき、匿名化データ、血液サンプルを保管しています。J-TRCオンサイト研究にご参加いただく際に、これらのデータやサンプルを保存し、将来新たに実施されるアルツハイマー病等の精神・神経疾患に関連する医学研究のために、大切に使用させていただくことに対してご同意をいただいておりますが、このたび、本研究で得られたデータ、サンプルを用いてアルツハイマー病に関するバイオマーカーの研究をロシュダイアグノスティックス社との共同研究にて実施することとなりましたので、お知らせいたします。

【対象となる方】

過去に『J-TRCオンサイト研究』に参加いただいた方が対象となります。

【共同研究の意義と目的】

J-TRC研究は、アルツハイマー病の治療薬の開発などのために、治験や臨床研究に対し、効率的にプレクリニカル期やプロドローマル期アルツハイマー病の方を集めるためのトライアルレディコホートを推進することを目的としています。今回の共同研究では、血液のバイオマーカー候補となる物質を測定し、蓄積されたデータと合わせて研究することで、将来の治験や臨床研究への参加者を適切に効率的に特定するためのアルゴリズムの開発につなげることができると考えています。

【データ・血液検体の利用】

J-TRCオンサイト研究へ参加いただいた際にご同意いただいたように、各種評価結果のデータ東京大学において、血液サンプルは、新潟大学脳研究所において、いずれも個人情報を含まないかたちで保存されています。今回はこれら保存されたデータおよび検体を用いて研究を測定と解析を行います。

【個人情報の保護】

データおよびサンプルは個人情報を含まない形で、保存され研究されますので、あなたの個人情報が公開されることはありません。

もしご自分のデータ・サンプルを今回の共同研究では使用して欲しくない場

合、2026年6月末日までにお申し出いただければ、今回の測定・解析から省かせていただきます。このお申し出については、本HP上のお問い合わせフォームからご連絡いただくか、オンサイト研究にご参加いただいた折に連絡を行いましたか各施設の担当メールアドレスまでご連絡くださいますようお願いいたします。

期日が過ぎてしまった場合には、すでに解析が完了しその結果が論文や学会で公表されている可能性がございますが、このような発表に関しましては、遡ってデータ・測定結果の消去はできませんので、ご理解いただきますようお願いいたします。論文や学会での公表におきましては、個人が特定出来ない形で実施いたしますので、あなたの個人情報が開示されることはありません。

【研究機関名】

東京大学医学部附属病院認知症共生社会創成治療学 特任准教授 新美 芳樹

この共同研究での保存データおよび保存血液検体の利用に関して、あなたへの謝金はございません。また、本研究を通じて知財が発生した場合にも、あなたへの配分はございません。

本研究に関係する研究者の利益相反は、利益相反アドバイザー機関に報告し、マネジメントを受けています。

【お問い合わせ、苦情等の連絡先】

J-TRC 研究責任医師：

東京大学医学部附属病院認知症共生社会創成治療学 特任准教授 新美 芳樹

住所：東京都文京区本郷7-3-1

電話：03-5800-9111（内線 23541） FAX：03-5800-8964

Eメールでのお問い合わせ： niimiy-crc@h.u-tokyo.ac.jp

令和8年4月1日